

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容

5年生 「未来へつなぐ 夢デザインプロジェクト」

1 プロジェクトの概要

(1) ねらい

未来への夢や就きたい職業を抱いた子どもたちが、松葉校区にある事業所、施設で、そこに働いている人とかかわりをもつ。その中で、生きがいや仕事、夢を改めて見つめ直し、自分の未来をデザインする。

(2) プロジェクト実施の理由

本校は、家庭教育研究の一環として「ようこそ先輩」を立ち上げ、保護者や松葉校区民を講師として招聘し、その職業や生き方にふれることで、生き方教育や家庭教育支援を実践してきた。4年時に「1/2成人式」を行い、未来への夢や就きたい仕事を考えてきた5年生にとって、大人の生き方にふれることは、今と未来をつなぐ自分を見つめるよいきっかけになるに違いない。

そこで、さらに校区内の事業所、施設に訪問して、現地で体験や見学を行うことは、子どもの生き方を強めるとされる。「1/2成人式」から「ようこそ先輩」、体験活動、報告会と、一連の活動を未来への夢プロジェクトとして考え、企画した。

(3) 期日 9月25日(金)

(4) 学習の流れ

- ① 自分の今なりたい職業について調べる
- ② ライフプランを立てる
「年表」「絵」「文章・ことば」で自分の将来をデザインする
- ③ 事業所決定
- ④ 質問を考える
- ⑤ マナー・インタビューの方法を学ぶ
- ⑥ 体験する
- ⑦ まとめる
- ⑧ 報告会をする

2 取材するための準備をする

- ・活動の目的を理解する。
- ・体験場所やお世話になる人の情報を集め、知りたいことを整理する。
- ・インタビューする内容を決める。

3 体験をする

- ① あいさつ … お世話になる方々へのあいさつ
- ② 取材をする … 施設や事業所の一日の流れや仕事内容を知る
- ③ 体験をする … 施設や事業所で体験活動を行う

4 まとめる 一人一人体験報告を新聞にまとめる

5 体験後の感想

お客さんが入ってすぐ「いらっしゃいませ」と全員で言いました。そうすると、このお店のことを良いと思ってもらえます。私もそば屋のみなさんのように笑顔でたい応に気をつけられる大人になりたいです。そのために、あいさつを笑顔でし、目上の人には言葉づかいに気をつけて、笑顔でたい応できる大人になって、自分の仕事につきたいです。
(女子児童)



サンヨネで、いろいろなことをやりました。一つ目は、玉ねぎの袋詰めをやりました。袋にきっちり入るように入れないといけないからとてもむずかしかったです。あと、おいしく見えるようにつめないといけないからむずかしかったです。二つ目は、そのふくろにつめた玉ねぎを販売するところに並べる作業をしました。ここでも、おいしく見せるようにならべないといけないから、むずかしかったです。
(男子児童)

ぼくは、豊橋鉄道の仕事を見学させてもらいました。渥美線で高師駅まで行って、いろいろな機械のことを教えてもらいました。駅は、たくさんの人が使うので、この機械を使いながら毎日安全に仕事をしているそうです。豊橋駅で



は、切符に印をつける仕事と切符を受け取る仕事を体験させてもらいました。電車が到着すると人がたくさん来たのでびっくりしました。駅の仕事はほかにもたくさんあって、いろいろなことを経験することが大切なことだということを、教えてもらいました。

(男子児童)

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）